

明日の栗野へ... ステップ!!

STEP

～みんなの一步が、まちの歴史～

岩野田北まちづくり協議会会報(令和5年度第1号) 【発行日】令和5年11月1日

▶地域の絆を育む...3年目を迎えた「あいさつ運動」



みんなが主役のまちづくり

児童センターに咲きました



▶命の大切さと防災を啓発する「はるかのひまわり」プロジェクト

▶安全部会による青色回転灯パトロール車両



▶コミバスの運営に福祉部会が参画



▲夏まつりの開会を宣言
(8月6日)

松久前会長の後を引き継ぎ、岩野田北まちづくり協議会及び自治会連合会の会長を引き受けることとなりました。

さて、地域の皆様には、日頃から岩野田北のまちづくりにご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。おかげをもちまして、「あいさつ運動」「夏まつり」「コミバス運営」「防犯パトロール」「環境美化活動」など、皆様の参画によりまちづくり協議会の各種事業を進めることができ、重ねてお礼申し上げます。

自治会連合会におきましても、今年度は、自治会役員の任期交代時期に当たりましたが、協議会運営の効率化・円滑化あるいは向上に努め、住民の皆様、各種団体の皆様と力を合わせて、より良い栗野のまちづくりに取り組んでまいりたいと存じます。

今後とも、皆様のご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



岩野田北まちづくり協議会
会長 平木 猛
(自治会連合会長)

みなで力を合わせて

STEP は、企画・取材・レイアウトまで、地域の皆さんの手づくりで発行しています。

広げましょう!!

あいさつ運動

オハヨーッ

の輪

●あいさつを交わすことで、空き巣や窃盗犯などに対する**防犯効果が高まる**とのデータがあります。

●**子どもと地域が互いに顔の見える関係**を築き、地域全体で子どもを見守る一助となります。

●災害時に備え、地域の絆を強固に・・・“あいさつ”は地域の絆づくり・交流の始まりです。誰もが参加できる、**まちづくりの最初の1歩**「あいさつ運動」の輪をみんなで広げましょう。



▲のぼりを立て、“あいさつ”を交わす子ら。



▲地域の各所にのぼりや横断幕を設置。

運動の輪が広がってきた「うれしいお話」

今年度で3年目を迎えた「あいさつ運動」。小中学校では、学校あげてあいさつ運動に取り組んでいただいています。

児童生徒の自主的な活動として毎朝、校門では校長先生や学童見守り隊と児童生徒が、大きな声であいさつを交わしています。

2年目の昨年度からは、中学校区の岩野田地区も、運動にご賛同いただきました。

学童見守り隊や保護者の皆さんからは、「子どもたちのあいさつする声が元気で大きくなった」、「町内の人と交わし合う場面が多く見られるようになった」など、うれしい話が聞こえてきます。

子どもたちから「はじける元気」をもらっている私たち大人も、率先してあいさつを交わし合い、子どもたちに良い背中（お手本）を見せたいですね。

【令和5年度ポスター優秀作品】



▲最優秀賞1点 小学3年生

令和3年度にスタートした「あいさつ運動」。初年度には、皆さんから標語・ポスター作品を募集し、地域への啓発に活用してきました。今年も、小中学生から標語とポスター作品を募集し、64作品が寄せられました。審査の結果、最優秀作品、優秀作品が決定しました。今後、地域の商業施設や金融機関などで、全作品を巡回展示する予定です。



▲優秀賞3点 小学3年生



●わたしとあなたのまちだから

令和3年3月に地域の皆さんからご意見をお寄せいただきながら、10年後の栗野のまちの在り方を見据えたまちづくりの方向性について、「岩野田北まちづくりビジョン～みんなで描くふるさと栗野の未来図～」を策定し、市の認定を受けました(市内20地区が策定)。その後、ビジョンに基づき、「ホームページ」の運営(市内16地区で実施)、「まちづくりサロン」の開設、誰もが参加しやすいまちづくりとして、「あいさつ運動」の展開などに着手するとともに、まちづくり協議会発足以来、大きな課題となっていた高齢者の移動手段確保のための「コミバス」運行及び「夏まつり」など交流機会の創出、「防犯パトロール」などに取り組んできました。

一方、生活道路が幹線道路化している通過交通への対策や河川の環境整備など、市をはじめ関係機関と協働して、持続的・長期的に取り組む必要のある課題もあります。

「より良い栗野を築く」ため、ビジョンの目標達成に向けて、「1人の100歩より100人の1歩」…地域ぐるみでまちづくりに取り組んでいきましょう。

岩野田北まちづくりビジョンを策定して2年半が経ちました



3年目 まちづくりサロンを開設 ～地域の課題などを意見交換～

「どうやってまちづくりに参加して良いかわからない」。そんな方にも、楽しく地域デビューのきっかけの場に。気軽に参加してね。

【日時】毎月第3日曜日

午前10時～12時

※変更がある場合、ホームページで事前に案内します。

【場所】岩野田北公民館



まちづくりの芽ファイルを作成 ～地域課題や資源を蓄積～

まちを取り巻く状況は刻々と変化。サロンでの話し合いなどを通じ、新たな課題や資源等が発見されたら、その都度、ファイルにまとめ解決策等を話し合います。これまでに、「通過交通」「河川環境」「地域発見」「住民参加」「宅地化の波」がファイリングされています。



3年目 ホームページを開設 ～地域の情報を発信・共有・継承～

ホームページは、情報をリアルタイムで世界に発信できるだけでなく、まちづくりの歩みを記録し、そのノウハウを共有・継承・蓄積するのに役立ちます。ホームページ制作に興味のある方の参加をお待ちしています。「岩野田北まちづくり協議会」で検索。



鳥羽川(栗野地区)の植生を記録 ～準絶滅危惧種が見つかりました～

四季折々の栗野の草花図鑑を作成中。情報をお寄せください。カワチシャが見つかった一方、オオキンケイギクなど特定外来種も増えています。10年後の植生は、どう変化しているのでしょうか。自然環境に目を向けましょう。



4年ぶり開催!! 8月6日(日) 栗野の夏まつり

夏まつりを振り返って

実行委員長(事業部会長) 中嶋 順可

天候に恵まれ4年ぶりの開催となりました。多くの方々のご尽力により、無事に開催できましたこと深く感謝申し上げます。児童向けパズルを無料にしたため、かつてない人出となりました。一方、数に限りがあったため、行き渡らない子どもたちもあり、残念な気持ちにさせてしまったことは反省材料となりました。体育館での巨大な「おぼけやしき迷路型クイズラリー」は、リアルにしたことで、子どもたちも大興奮でした。幅広い年代の人がこのイベントを通して深い絆で結ばれ、地域の発展に役立つことができればと願っています。毎年何らかの課題が出ますが、一つ一つクリアし、前に進んでいきたいと思っています。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



▲あいさつ運動ボスターの展示パネルの前で、事業部長と長さん、祝辞をいただきました。



▲夕陽迫る頃、子どもたちの描いた行燈(あんどん)に灯が...

楽しい企画を盛りましょう

令和2年に、小学4年生を対象に行ったアンケートで、子どもたちが希望した催し物の1位は「おぼけやしき」でした。2位は「舞台」、3位「劇的」、4位「各種ゲーム」、その他に「迷路」などなど。来年に向けて、子どもたちをはじめ、三世代に喜ばれる企画・アイデアを、是非お寄せください(栗野田北公民館内・まちづくり協議会のポストへ投函してください)。



▲天候にも恵まれ、多くの人でにぎわいました。

▲おぼけやしきにも長い行列が。



▶子どもたちにマイクを向けると、大きな声で「楽しいーっ!!」
▲後日、お便りも寄せられました。



▲魚釣り、ヨーヨー釣り、輪投げなどなど、老人クラブ、母子福祉会、スポーツ少年団、日赤福祉会、子ども会の皆さんが、楽しいゲームや体験コーナーを設けました。

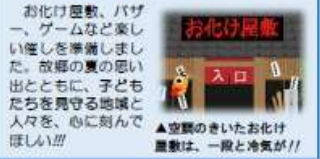
▲焼きそば、フランクフルト、かき氷、綿菓子、ホットドッグ、飲み物など、青少年育成市民会、母子福祉会、スポーツ少年団、PTA、バレーンジャー、女性防火クラブの皆さんが、汗だくになりながら準備しました。

三世代交流の場を提供 ～世代間の交流を促進～



▲「釣れた!」。老人クラブお手製のゲームで歓声!

子どもたちの笑顔を見たい ～子どもたちの心に故郷を～



▲空襲のきいたおぼけやしき屋敷は、一段と冷気が!!

地域の歴史・文化を継承 ～大蔵寺の灯ろうまつりを今に～



▲児童の描いた行燈。いずれも力作ぞろい。

地域の連携・活動を育む ～地域ぐるみで企画・運営・協働～



▲中学生のボランティアの皆さんが大活躍!!

●令和 5 年度収支予算 (単位: 円)

5 月 14 日の定時総会で承認された今年度予算と事業計画です。

部	科 目	令和 4 年度		令和 5 年度
		予算額	決算額	予算額
収入	繰越金	365,784	365,784	65,561
	助成金	900,000	500,000	1,300,000
	自治会連合会	400,000	0	800,000
	岐阜市	500,000	500,000	500,000
	夏まつりバザー売り上げ	0	0	100,000
	利息	4	4	0
	収入合計	1,265,788	865,788	1,465,561
支出	まちづくり創生事業費	600,000	468,270	850,000
	青パト運営費	80,000	10,246	80,000
	夏まつり	300,000	0	500,000
	ウォーキング	60,000	0	60,000
	文化教養活動	0	0	30,000
	環境美化活動	60,000	0	80,000
	あいさつ運動	100,000	458,024	100,000
	まちづくりビジョン広報	70,000	96,448	70,000
	ホームページ作成	10,000	5,568	30,000
	サロン開催	10,000	3,421	10,000
	機関誌発行	150,000	141,700	150,000
	事務費	20,000	330	20,000
	会議費	10,000	5,000	10,000
	交通費	10,000	0	10,000
	車両管理費	50,000	77,620	50,000
	備品費	10,000	0	10,000
	雑費	0	1,870	3,000
	予備費	325,788	65,561	252,561
	支出合計	1,265,788	865,788	1,465,561

●令和 5 年度の主な事業

●定時総会(5 月 14 日)



▲岩野田北公民館にて

●あいさつ運動(継続事業)

●青パト運転者講習会(6 月 3 日)

同防犯パトロール(継続事業)

●夏まつり(8 月 6 日)

●鳥羽川美化活動(予定)

●健康ウォーキング(予定)

●文化活動(公民館と共催)



▲コミュニティ・コンサート

●機関誌発行(継続事業)

●まちづくりサロン開設(継続事業)

●ホームページ運営(継続事業)

●コミバス運営に参画(継続事業)



～この指とまれで広がる輪!!～

“はるかのかのひまわり” 全国的プロジェクトに初参加!!

阪神・淡路大震災が発生したその夏、はるかちゃんの自宅跡に芽生えたヒマワリは、「はるかのかのひまわり」と名付けられました。栽培活動は全国に広がり、命の尊さ、絆の大切さ、防災の意義を訴えています。神戸市の団体「はるかのかのひまわり絆プロジェクト」から、400 粒の種を入手し(枚方市、亀岡市、関市のボランティア団体が育てた出生証明書が添えられていました)、希望者に配布しました。岩野田中学校、岩野田児童センターにも参加いただくことができました。今年度収穫した種は、来年度、地域の希望者や全国にシェアする計画です。



来年は、ご家庭でも育ててみませんか?



▲みんなでポットに種をまきました。(5月3日)



▲児童センターの畑の株は軸も太く…。(8月8日)

●まちづくり協議会の運営

部会を設置し、連携を密にしながら、役割を分担して効率的・効果的な運営を図ります。

♥夏まつりや健康ウォーキングなどの交流行事を担当。規模が大きいイベントを、協議会や皆さんの協力のもとに取り組んでいます。

事業部会



▲夏まつり

(部会長) 中嶋順司 (副部会長) 下條一也
(部会員) 今村昭典、大澤英治、小田切郷子、加藤栄司、加納栄太、河崎貞雄、川出あずさ、河野昭彦、丹羽靖子、水谷美由紀、安江久美子、山内義孝、渡邊靖洋

安全部会



▲交通現況調査

♥青色回転灯パトロール車による防犯活動を中心に、地域の安全を担当。交通現況調査を市と共同で行い、交通対策に関する地域改善要望を行いました。

(部会長) 衣笠正弘 (副部会長) 吉田龍司
(部会員) 浅野秀弥、桑原桂真、小森友彦、鈴木康弘、土岐友則、藤川佐久雄、古田正敏、宮浦宣司、村瀬 等、山際義久、山田由房、柚原好博、横山泰雄

総務部会

♥総会など協議会の運営及び活動全般のほか、あいさつ運動やホームページ・情報紙などの広報を担当。



(部会長) 松田銘道 (副部会長) 内木正則
(部会員) 荒尾ひろ子、池戸由実子、岩田雅友、宇留野政司、奥田孝道、小森明弘、島邊恒伸、長野 勝、林 恒雄、原尾 彰、三島伸哉、道下寛文、山本幸雄

♥今年度から本格始動し、鳥羽川の環境美化(草刈・花の植栽実験)などに着手。清掃活動の推進をはじめ広く環境分野を担当。

(部会長) 山田敏吉良 (副部会長) 川村正彦
(部会員) 市野 真、浦崎孝昭、河合静夫、桑原弘和、西田弘記、畑佐 真、三島章、村瀬富夫、山田立晴、横山浩介

▼花の植栽実験



環境部会

♥コミュニティバスの運営に参画。また、公民館や社会福祉協議会と連携し、いきいきサロンなどのつどい・ふれあいの場の創出を応援。

▼折り紙教室



福祉部会

(部会長) 平木 猛 (副部会長) 宮田尚雄
(部会員) 浅野政敏、川嶋憲男、栗田有治、桑原義男、柴田 博、橋本直樹、長谷川隆秀、船戸英顕、村上利満、森 武夫

～この指とまれで広がる輪!!～



“フロギング in 栗野”

「散歩し “ながら運動”」

「フロギング」(plogging)は、スウェーデン語の「plocka upp(拾う)」と「jogging(走る)」を合わせた造語です。

ジョギングは無理でも、ウォーキングがてらなら、私にも出来そう。すでに実践している人も見かけます(ありがとうございます)。栗野のウォーキング・フロギング…日常習慣になると良いですね。



編集後記

♥今年度は、コロナの規制も緩み、中断していた地域の活動が復活・再開され始めました。♥感染拡大の間も、「岩野田北まちづくりビジョン」のもと、「あいさつ運動」をはじめ、まちづくりの歩みが途切れないよう、取り組んできました。♥今回のSTEPは、「夏まつり」を特集するとともに、まちづくり協議会がどんな活動をしているのか、広く皆さんに知っていただくため、情報が盛沢山となりました。ホームページ(3面参照)にも詳しく掲載していますので、是非ご覧ください。

岩野田北まちづくり協議会 Q&A

まちづくり協議会ってなに？

● 岩野田北まちづくり協議会とは・・・

住民の皆さんの参画のもとに自治会や各種団体等が連携して地域のまちづくりを推進し、もって、より良いまちを築き上げることを目指し、市内3番目のまちづくり協議会として、平成16年10月2日に設立されました。以来、夏まつりや青パト安全パトロールをはじめとする地域活動を展開する一方、令和2年度には、地域の皆さんのご意見・ご提案を集約し、10年後のまちを見据えた「岩野田北まちづくりビジョン」を策定しました。これに基づき、皆さんとともに、具体的・計画的・持続的にまちづくりに取り組んでいくものです。

Q. まちづくり協議会は、法に定められた組織なの？

A. 岐阜市住民自治基本条例(平成19年制定)に定められています。地域が主体的なまちづくりを進めるための組織・機能と言えます。



地域のことを一番知り、地域が良くなることをもっとも願っている住民の皆さんが、



話し合い、連携して・・・



課題を解決し、資源を活用し、協働して住み良いまちを目指して、まちづくりを進めます。

Q. 自治会と、どこが違うの？

A. まちづくり協議会は、自治会のほか各種団体などが主体的に参加して組織し、連携して活動しています。言うまでもなく、自治会は、災害時などの隣近所の共助をはじめ、コミュニティの根幹と言えます。従って、まちづくり協議会の重要な構成団体として、その役割が期待されています。【岐阜市協働のまちづくり推進計画(2023-2027)より】

Q. まちづくり協議会には、どんな団体が参加しているの？

A. 自治会・各種団体のほか、学校、公民館及び自治会長などのOBやボランティア有志の皆さんです。知恵とエネルギーを出し合い、役割を分担し合い、互いの機能を補完し助け合って、効率的・効果的・持続的なまちづくりを目指しています。皆さんも運営に参加してみませんか？ まちづくりサロン(3面参照)も、気軽に覗いてみてください。

【構成団体等】 岩野田北自治会連合会、岩野田北自主防災隊、社会福祉協議会岩野田北支部、岩野田北小学校、岩野田中学校、岩野田北公民館、北消防団岩野田分団、岩野田水防団、岩野田北地区民生委員・児童委員協議会、岐阜北地区交通安全協会岩野田北支部、岩野田北老人クラブ連合会、岩野田北青少年育成市民会議、岩野田北小学校PTA、岩野田中学校PTA、岩野田北子ども会育成会、赤十字奉仕団・岩野田北分団、岩野田北母子福祉会、岩野田北女性防火クラブ、岩野田北体育振興会、岩野田北スポーツ少年団、栗野共有林野保護組合、岩野田北公民館クラブ・サークル、ひまわりの会、住民有志(順不同)